



生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

二次募集講座

★申し込みは、生涯学習課(南館1階)へお願いします。定員になり次第受付を終了します。

天文開放

とき 12月14日(金)
午後7時～8時30分
ところ にしび創造センター
4階天体ドーム

親子バルーンアート教室

★詳細は、広報清須8月号折込「生涯学習ガイド(後期)」をご覧ください。



とき 12月16日(日)
午後1時30分～3時
ところ 春日公民館

内容 細長い風船がいろいろなものに形を変える、バルーンアート。難しそくに

市生涯学習人材バンクの登録者を募集します

あなたの資格や豊富な経験を活かしてみませんか?個人・団体の登録ができます。

◆生涯学習人材バンクとは

「何か新しいことを学びたい人」と「自分が学んだことを伝えたい人」を結ぶ場です。「こんなことなら教えられよ」「今度は誰かに教えたいな」「初心者向けならやってみよう」と思われた方は、ぜひ「生涯学習人材バンク」へ登録してください。

◆登録方法

生涯学習人材バンク講師登録申請書を生涯学習課(南館1階)へ

◆登録できる方

次の項目に該当する資格や経験があり、生涯学習活動に関心のある方

- ①人文・社会
- ②自然科学
- ③産業技術
- ④教育・学習
- ⑤芸術・文化
- ⑥スポーツ
- ⑦家庭・生活
- ⑧言語
- ⑨その他

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■問合せ 生涯学習課(南館1階)

高齢者のための教室・講座

★申し込みは各センターへお願いします。

★各センターとも60歳以上の方が対象です。

西枇杷島福祉センター
052-5002-7530

映画を楽しもう

題名 帰ってきた若大将

主演 加山雄三

坂口良子

とき 12月18日(火)

午前9時30分～11時10分

ところ 西枇杷島福祉センター

参加費 無料 ※申込不要

西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
052-5004-6361

題名 美女と野獣

主演 エマ・ワトソン

ダンスティーヴンス

とき 12月14日(金)

午前9時30分～11時40分

ところ にしび創造センター

3階 視聴覚室

参加費 無料 ※申込不要

清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

含施設の所在地電話番号

※雨天の場合は、中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問い合わせください。

※申込不要。小さなお子さんや家族での参加もできます。

※中学生以下は、保護者の送迎が必要です。

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361

市国際交流協会主催 「外国の遊びと日本文化体験」

市国際交流協会では、「外国の遊びと日本文化体験」を開催します。各国の方々と大人も子どもも遊びを通じて交流してみませんか。



- とき** 12月9日(日) 午後1時～4時
ところ 清洲市民センター 201集会室
内容 ①スペイン、ベトナム、韓国など、外国の遊びを紹介
 ②抹茶、伊勢型紙、習字、琴演奏などの日本文化を紹介・体験
 ③県内にお住まいの外国人の方々とは茶菓子を囲み交流
 ④お子さま対象でスタンプラリー開催
参加費 無料 ※申込不要
主催 市国際交流協会

■問合せ 市国際交流協会事務局
 [生涯学習課(南館1階)内]

手づくり教室

「ふんわりニットキャップ」を作ります。

とき 12月20日(木)

午前9時30分から

ところ にしび創造センター

2階 集会室

定員 20名

持ち物 15号40cm輪針(無い方には貸し出します。)

方には貸し出します。)

材料費 400円
申込 12月5日(水) 午前9時から



「日本語ひろば」に参加しませんか?

市国際交流協会では、ボランティアと、かんたんな会話・ひろがな・漢字などを学ぶ「日本語ひろば」をひらいていきます。日本人やほかの国の人とお友達になりませんか?

◎ボランティアの募集も行っていきます。見学はいつでも大歓迎です。

とき 平成31年1月6日・20日・27日、2月10日・17日・24日、3月3日・10日・17日

の各日曜日 午前10時～11時30分

ところ 清洲市民センター

対象 清須市とそのちかくに住んでいる外国人

費用 900円

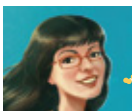
問合せ 市国際交流協会

0131-0906463

※外国人の方が読みやすい表記にしています。



エリの Café España ～スペインカフェ～



フェリス ナビダー
 ¡Feliz Navidad! メリー・クリスマス! いよいよクリスマスがやってきます。今回は、ヘレス市のクリスマスでの習慣を一つ紹介します。

スペインでは、12月に入ると「villancicos」(=賛美歌)を、小学校で歌ったり、デパートや町の商店街で流したりします。

ヘレス市では「villancicos」を「zambomba jerezana」(=ヘレス市のサンボンバ)というヘレス市独自の集まりで歌います。

「zambomba」とは、土のつぼに皮を張り、中心に差し込んだ棒を上下にこすって音を出す打楽器です。「zambomba jerezana」はヘレス市のバルや町の広場、フラメンコを踊る舞台などで行われ、「zambomba」を演奏する人は真ん中に座り、その周りに人々が集まり、フラメンコのリズムに合わせた「villancicos」をみんなで歌ったり踊ったりします。

「zambomba jerezana」は、誰でも参加できるため、観光客も大勢集まります。皆さんは、フラメンコのリズムに合わせた「villancicos」を聞いたことがありますか。



ヘレス市の小学生が描いた「zambomba jerezana」の様子を表現している絵